



2015年9月15日
第571号

1部10円(組合員は組合費を含む)
郵便振替00960-7-117274

Tel (06)4793-0633 Fax(06)4793-0644 E-mail: info@ewaosaka.org http://www.ewaosaka.org

発行 大阪教育合同労働組合
Education Workers and Amalgamated Union Osaka(EWA)
発行人 酒井 さとえ
連絡先 大阪市中央区北浜東1-17 日本ワードデータビル8F

府が非常勤補助員の一般職化を提案 政治的行為やアルバイトまで制限 しかし他の一般職とは全く違う労働条件

組合は9月1日、府教委が提案した「府立学校非常勤補助員の一般職への位置づけ変更に伴う勤務労働条件の改正について」団体交渉を行いました。府立学校非常勤職員とは、いわゆる「賃金職員」と呼ばれる府立学校で約250名程度が働く労働者です。学校長からの要請を受け雇用される非常勤補助員は、その多くは事務室で働く事務職員・技能職員の長期休職等の代替あるいは業務の繁忙期に配置されるとしています。実習助手の長期休暇や農芸員等の軽減負担に配置されるなど職種は多岐に渡ります。今回の提案では、現在、地公法第3条3項3号の規定により労働組合法の適用を受ける非常勤補助員を、2016年4月より地方



公務員法の適用となる一般職へと変更するとしています。

この位置づけ変更により、非常勤補助員の勤務労働条件が改悪されることが団交の中で明らかとなりました。原則、学期雇用とされ年間労働日数が100日程度であるにも関わらず、営利企業従事制限があり他のアルバイトなどともかけもちする際には届出と許可が必要となります。また、条例

の適用を受け政治的行為が制限されます。一方、他の一般職と同様に休暇や給料表が適用されるわけではなく、労働条件が向上するわけではありません。

また、先日、府教委から示され各学校において締結がすすむ三六協定の対象職員である非技能労働職員と技能労働職員の区分が、この位置づけ変更によってどのように改め

られるのか、という点について団交の中で組合からの質問に答えられませんでした。後日、組合に行った回答では、「様々なケースにおいて、幅広い補助業務を行う職」であるから、技能職の仕事の代替として配置されても非技能職であるとしており、その整合性に疑問がもたれます。

非常勤補助員の方々の多くは、長年、不安定な雇用と低賃金の中で働いています。しかし、労組法上の労働者であり、勤務労働条件については団体交渉を通じて要望を雇用者に訴える権利があります。組合は、一方的に勤務労働条件を変更する今回の位置づけ変更に対抗し、今後も府教委と団体交渉をすすめていきます。 **酒井さとえ(執行委員長)**

今週にも成立させる気か!?

絶対止める!戦争法案

とめよう戦争への道・めざそうアジアの平和! 2015関西のつどい開催

9月13日、中之島中央公会堂大集会室にて、『とめよう戦争への道・めざそうアジアの平和! 2015関西のつどい』が開催され、安倍政権が押し進めようとする戦争法案に反対する人々で会場は埋め尽くされました。

法政大学法学部教授・山口二郎さんによる「戦争法案との闘いの意義」と題した講演では、何が何でも戦争法案を成立させたい安倍晋三ならびに安倍政権の特徴を整理し、反対の声を挙げることの意義を確認し合いました。



元沖縄タイムス論説委員の屋良朝博さんによる「つくりだされる沖縄との温度差」と題した講演では、かつて、そして今もお沖縄が「日本」から切り離され、捨て石にされ続けている現実を突きつけ

られました。集会の翌日14日には、翁長知事により、辺野古の新基地建設で、仲井真前知事が2013年12月に出した埋め立て承認を取り消す方針を表明しました。国と沖縄の全面对決がさらに深まることは間違いなく、沖縄への強い連帯が求められています。

集会終了後は、「戦争法案絶対反対」「安倍晋三はいますぐ退陣」のシュプレヒコールをあげながら、西梅田公園までデモを行いました。

この日は同時間帯に、高校生や大学生、若者の呼びかけ

による「戦争法案に反対する関西大行動」も開催され、御堂筋が人の波で埋め尽くされました。

安倍政権は今週中に法案を成立させる目論みです。絶対止める!戦争法案。今、全ての人々が本気で立ち上がる時です。 **大橋裕子(副執行委員長)**



自衛隊と教育現場 キーワードは「防災」

ここまで来たか！高知の私立校 来年度から「自衛隊コース」を新設！

今夏、全労協本部は、教育関係労組・労働者の意見交換会で、文科省交渉の総括をし、教科書問題について東京で集会を開くことを決めました。

自衛隊との連携が進む 教育現場

その後の意見交換で、東京都で防災教育の名のもとに自衛隊との連携が深まっていることが報告されました。自衛隊と連携校の増加、自衛隊駐屯地で宿泊防災訓練を2高校が実施したこと、2015年度より支援学校10校が宿泊防災訓

練を実施すること、小中では職業体験として自衛隊訓練を体験していることが報告されました。「道徳・奉仕」の新教科で、自衛隊施設での体験実施をすすめている様子です。

自衛官募集チラシに 教育委員会の名前

こうした自衛隊との連携は全国の広がりつつあります。三重県では自衛官募集のリーフレットに「三重県教育委員会」と明記し配布されていること、大阪でも自衛隊の退役官が民間校長となってHPで

国防教育が鼓舞されていることを知り背筋が寒くなりました。

教育現場で「防災」の声が聞かれるようになったら、黄信号、赤信号です。

『教え子を戦場に送る高校』 高知県に登場！

そして、9月。高知県の私

立学校・高知中央高校が、来年度から『自衛隊コース』の新設を決めたことが明らかになりました。教育と自衛隊の連携が、ついにここまで来たか！と衝撃が走りました。

「戦場に近づく自衛隊から、子どもの命を守りたい」その思いがさらに強くなりました。

副執行委員長 高田晴美

子どもを戦場に導く教科書 大量に採択される！

来年から中学校で使用される教科書の採択が8月末に終わりました。今回は天皇や安倍を前面に押し出し、日本の戦争責任を回避し、愛国心を煽る育鵬社の歴史や公民の教科書を採択する地域が全国的に目立ちました。

社を無理矢理採択しました。大阪市では、教育委員会議の場から傍聴者を締め出し、育鵬社教科書の普及を担っている日本教育再生機構と密接な関係にある高尾元久教育委員が、育鵬社教科書の採択を主導したなど選定過程にも大きな問題があります。

大阪は異常事態

とくに大阪では、4年前の前回に続いて東大阪市が育鵬社の公民教科書を採択した他、河内長野市が公民を、大阪市・四條畷市・泉佐野市が歴史と公民を採択した結果、大阪府の中学生の実に5人に1人が育鵬社の教科書を使うことになるのです。

採択撤回に向けた

動きをつくりだそう

10月9日（金）19時から、エルおおさか南館1023号室において、「子どもを戦場に導く教科書はいらん！抗議集会」が、あぶない教科書はいらん！2015大阪連絡会の主催で開催されます。戦争法の制定とともに、兵士の大量育成を狙った極右勢力の教育介入に、断固闘っていきましょう！ 執行委員 増田俊道

選定過程に問題あり

東大阪市では、選定委員会答申にさえ入っていなかった育鵬

文化おちこち (150) おちこち映画館

【第16回 『ツォツィ』】



つい先日「日本の貧困は世界の絶対的貧困と比べると大したことはない」という、上から目線丸出しの趣旨の書き込みをしてネットでたたかれた曾野綾子が、少し前に新聞記事でアパルトヘイトを積極的に容認する主張をして南ア大使館からも抗議を受けたことは記憶に新しい。

さて、その南アフリカ共和国も、1994年のアパルトヘイト廃止以降、じゃあ黒人差別が一掃され人種間の格差が是正されたかといえば、そんな簡単なことではない。

本作は現代南アの旧黒人居住区ソウェトを舞台にして、ギャングを生業にしているツォツィと呼ばれる少年が、あるできごとと直面してその精神的変容を描いた作品である。ちなみに、

ツォツィとは「チンピラ」の意だそうである。

そのできごとを説明すればネタバレになるので詳細は避けるが、キーワードは<赤ん坊>。

主演の少年を演じるプレスリー・チュエニヤハエの眼がいい。ギャング仲間と意見が対立した時の厳しい眼差し、あるできごとによりしばらく<赤ん坊>と共に過ごす時の少年らしい戸惑いの眼差し、そのため知り合いの少女に頼みごとをする時の照れたような眼差し、そしてエンディングでのなんとも言えない眼差し、これらを控えめに、けれどもかなりの確に表現している。

ハッピーな映画ではないが、この少年のさまざまな眼差しにアパルトヘイトの歴史が凝縮されている。冒頭の曾野某などのように、それを「訳のわからない黒人」「遅れた黒人」のせいにするのではなく、長年の植民地支配の歴史が強いている眼差しであることを、かつて<名誉白人>と称され調子に乗っていた私たちは受け止める必要があるだろう。

(皆)

(ギャヴィン・フッド監督作品、2005年、イギリス・南アフリカ共和国)

当面の日程

- 9月16日(水)ほんまやばいでTPP講演集会 18時半 エルおおさか南館ホール
- 9月17日(木)郵政労契法20条裁判第5回口頭弁論 11時 大阪地裁810号法廷、報告集会 11時30分 大阪中央公会堂
- 9月23日(水)台湾・香港の若者たちは何を学んだのか? 13時 エルおおさか5階研修室1
- 9月26日(土) 11時 大阪空港 JAL大阪支援共闘定例宣伝行動
- 10月9日(金) 19時 エルおおさか南1023号室(南館10階) 『子どもを戦場に導く教科書はいらん！抗議集会』(主催 あぶない教科書はいらん！2015大阪連絡会)



想定すべきことを想定せずに原発事故は起こった▼そして言い訳は「想定外」▼想定しなくてもいいことを空想する

新たな安保法制▼その推進者は実際に戦争が起こることを待ち望んでいるに違いない▼なぜなら、戦争が起これば「ほら想定内」と自らを正当化できるから